

第 118 回 電子情報通信学会 電磁界理論研究専門委員会

2024 年第 1 回 電気学会 電磁界理論技術委員会

合同委員会 議事録

日時：2024 年 3 月 11 日（月）16:00 ~ 17:30

場所：オンライン

出席者

（電子情報通信学会 電磁界理論研究専門委員会）

川口 委員長（室蘭工大）, 鈴木 副委員長（都立大）, 石田 幹事（九産大）, 尾崎 幹事（日大）, 夏秋 幹事補佐（東京大）, 河野 委員（防衛大）, 黒木 委員（産技高専）, 田中 委員（岐阜大）, 田村 委員（京都工織大）, 戸村 委員（東工大）, 渡辺 委員（福岡工大）, 白井 顧問（中央大）, 廣瀬 顧問（東京大）

（電気学会 電磁界理論技術委員会）

古川 委員長（日大）, 中 幹事（宮崎大）, 山本 幹事（三菱電機）, 新納 幹事補佐（京都大）, 芹澤 委員（沼津高専）, 出口 委員（同志社大）, 西岡 委員（三菱電機）, 西本 委員（熊本大）, 藤崎 委員（福岡工大）, 道下 委員（防衛大）, 孟 委員（福岡大）

議題

（電子情報通信学会 電磁界理論研究専門委員会）

1. 前回議事録確認（夏秋）

異議無く認められた。

2. 2023-2024 年度電磁界理論研究会活動(報告と計画)（石田幹事）

異議無く認められた。

3. 会計報告（決算見込み）（夏秋）

異議無く認められた。

4. 令和 5 年度学生優秀発表賞受賞者報告（夏秋）

異議無く認められた。

5. 電子情報通信学会英文論文誌 C 小特集号について（2025 年 4 月号について）（石田幹事）

編集委員依頼状況および投稿状況について報告があった。

投稿 3 月 30 日までであるが、締め切り延長の可能性やその後の日程については検討中。

2 件投稿を受け付けたが、様式不備などで再投稿を要求中。

6. 2024 年総合大会・ソサイエティ大会での企画について（尾崎幹事）

今年のソサイエティ大会ではなく、来年の総合大会で教育などを含めたテーマについてワークショップを検討中。決まり次第依頼を発出予定。

将来の企画の可能性があれば広く受け付けたい。

7. 第 53 回電磁界理論シンポジウムについて（尾崎幹事）

前回の会議において候補として挙げられていた会場が会場費の値上げのために利用不可となり、代わりに静岡県の静岡コンベンションアーツセンターへ変更となったことが報告された。新幹線及び航空便で参加可能。

会期は会場と調整し 11 月 26 日（火）午後～28 日（木）終日であり、関連する学会の会期とは重ならない見込み。

収支は当初予算内に収まる予定 + 宿泊者数 × 1000 円の助成が得られる可能性。

8. 電磁界理論究専門委員会 専門委員構成について（川口委員長）

幹事の交代及び専門委員の交代について報告があり承認された。

9. 和文・英文の論文誌編集委員について（川口委員長）

英文誌 C（佐藤先生）⇒埼玉工業大学 藤田先生

和文誌 C（大久保先生）⇒宮崎大学 中先生

和文誌 C（渡辺先生）⇒前橋工科大学 藤田先生

ELEX は引き続き 福岡工大渡辺先生、室蘭工大川口先生

現状、EMT から上記 5 名を査読委員として出している。ただ、これまで交代の希望がある都度後任を探しており、前任者や担当研専が不明（他研専からの依頼と混同されているなど）の事例があった。

誰が EMT の担当などを把握するため、今後は専門委員の表に続けて記載することで、人事の混乱が無いようにする。

投稿件数なども踏まえると人数の調整などを今後検討する必要がある。

中大白井先生：英文誌にもう一人出している可能性（確認取れず）。

10. ISAP2025について（川口委員長）

EMT 担当セッションを 2 (5名発表×2) 程度の提案を求められる見込み。

PIERS 2025 もこののちセッション提案を求められる模様。

(電気学会 電磁界理論技術委員会)

1. 電気学会 A 部門活動資金報告書・申請書

11月電磁界理論研究会の講演料支払い、次回申請書および7月研究会の企画シートについて報告があった。

2. 電気学会優秀論文発表賞 A 賞および部門表彰候補者の報告

異議無く認められた。

3. 電気学会電磁界理論技術委員会 (IEEJ-EMT) 委員の退任・新任について

異議無く認められた。

4. A 部門大会の企画セッション

各委員会が 1 つ以上の企画セッションを立ち上げるよう要請あり。時期的には信学会ソサエティ大会と近接しており辞退の予定。代わりに一般講演を増やしたい。場所は愛媛大学